

# 令和4年度 内町小学校学校評価

**めざす子ども像**  
自ら学び、考え、深める子  
自分も人も大切にすることくましく、しなやかな子

**めざす学校像**  
いきがいのある学校  
やりがいのある学校  
あたたかい学校

**めざす教職員像**  
成長する教職員  
協働する教職員  
誇りある教職員

- 1 学校教育目標 校訓「至誠」の精神のもと、互いを大切にしあい、心豊かにたくましく生きる児童の育成
- 2 学校経営ビジョン

- 3 本年度の重点課題
  - ①主体的・対話的で深い学びの実現
  - ②人権教育・特別支援教育の充実
- 4 重点課題 (目標) と評価
  - ①主体的・対話的で深い学びの実現
  - ②人権教育・特別支援教育の充実
  - ③豊かな心と健やかな体を育む教育の推進
  - ④信頼される学校づくり

重点課題	重点目標	重点目標評価	総合評価
①主体的・対話的で深い学びの実現	①個別最適な学びと「協働的な学び」との一体的充実	B	B
	②ICTの日常的な活用による授業改善	B	
	③読書活動の充実と読書の習慣化	B	
②人権教育・特別支援教育の充実	①自尊感情・自己肯定感の育成	B	B
	②ボジティブな行動支援の実践	B	
	③交え合い、学び合い、高め合う仲間づくり	B	
③豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	①道徳教育や地域の素材を生かした活動の推進	B	B
	②あいさつやそのほかの徹底	B	
	③運動習慣の確立と体力の向上	A	
④信頼される学校づくり	①家庭や地域との連携の強化	B	B
	②学校評価を主とした教育活動の改善	B	
	③積極的な情報発信と開かれた学校づくり	B	

校訓「至誠」の精神のもと「互いを大切にしあい、心豊かにたくましく生きる児童の育成」を定めて各種教育活動を実施して、四つの重点課題を定め、二月に地域の方々や保護者、児童にアンケート調査を実施し、その結果をもとに教職員で検討し、改善点等を話し合いました。

アンケート結果については、全体的に肯定的評価をいただきました。これは、地域の方々のご理解と協働であると感じています。今年度は、昨年度に引き入れながら、教育活動が充実したものと評価しています。学校・家庭・地域の連携を密にし、取り組んでいきます。

重点課題①：「主体的・対話的で深い学び」の実現について

年度当初に今年度の「学習向上改善プラン」を作成し、主体的・対話的で深い学びの観点から授業改善の視点から、今年度の「学習向上改善プラン」を自分自身で考えているか、もう一人十九もの肯定的評価を得ています。今年度は、昨年度より七つほど低く分かります。今年度も引き続き、児童も多数的に考え、児童の学びや考えを積極的に行います。今後も児童の良さが発揮できる場面（例：清掃、学級での当番や係活動、委員会活動）に積極的に伝えられるような学習や授業作りを行い、主体的・対話的で深い学びを現実し、児童の学習向上につなげていきたいと考えています。また、果を挙げてGIGAスクール構想を推進する中、教師のICT活用能力に係る研修を実施し、日々の授業の中でタブレットを積極的に活用して、児童の学びについて、保護者や地域の方から高い肯定的評価を得ました。読書活動については、以前から実施の全校読書、読み聞かせや、昨年度から実施の親子読書に加え、授業

# 学校改善に向けて

に関する本の平行読書をして、「互いを大切にしあい、心豊かにたくましく生きる児童の育成」を学校教育目標として、四つの重点課題を定め、二月に地域の方々や保護者、児童にアンケート調査を実施し、その結果をもとに教職員で検討し、改善点等を話し合いました。

アンケート調査の結果は、今年度は、昨年度に引き入れながら、教育活動が充実したものと評価しています。今年度は、昨年度に引き入れながら、教育活動が充実したものと評価しています。今年度は、昨年度に引き入れながら、教育活動が充実したものと評価しています。

重点課題②：「人権教育・特別支援教育の充実」について

今年度は、昨年度に引き入れながら、教育活動が充実したものと評価しています。今年度は、昨年度に引き入れながら、教育活動が充実したものと評価しています。

重点課題③：「豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」について

今年度は、昨年度に引き入れながら、教育活動が充実したものと評価しています。今年度は、昨年度に引き入れながら、教育活動が充実したものと評価しています。

重点課題④：「信頼される学校づくり」について

今年度は、昨年度に引き入れながら、教育活動が充実したものと評価しています。今年度は、昨年度に引き入れながら、教育活動が充実したものと評価しています。

今年度の学校評価結果を員撃に受け止め、今後の取り組みに反映していきたいと考えています。これからもう一回、保護者や地域の方々との連携を強化し、児童の学びや考えを積極的に伝えられるような学習や授業作りを行い、主体的・対話的で深い学びを現実し、児童の学習向上につなげていきたいと考えています。また、果を挙げてGIGAスクール構想を推進する中、教師のICT活用能力に係る研修を実施し、日々の授業の中でタブレットを積極的に活用して、児童の学びについて、保護者や地域の方から高い肯定的評価を得ました。読書活動については、以前から実施の全校読書、読み聞かせや、昨年度から実施の親子読書に加え、授業

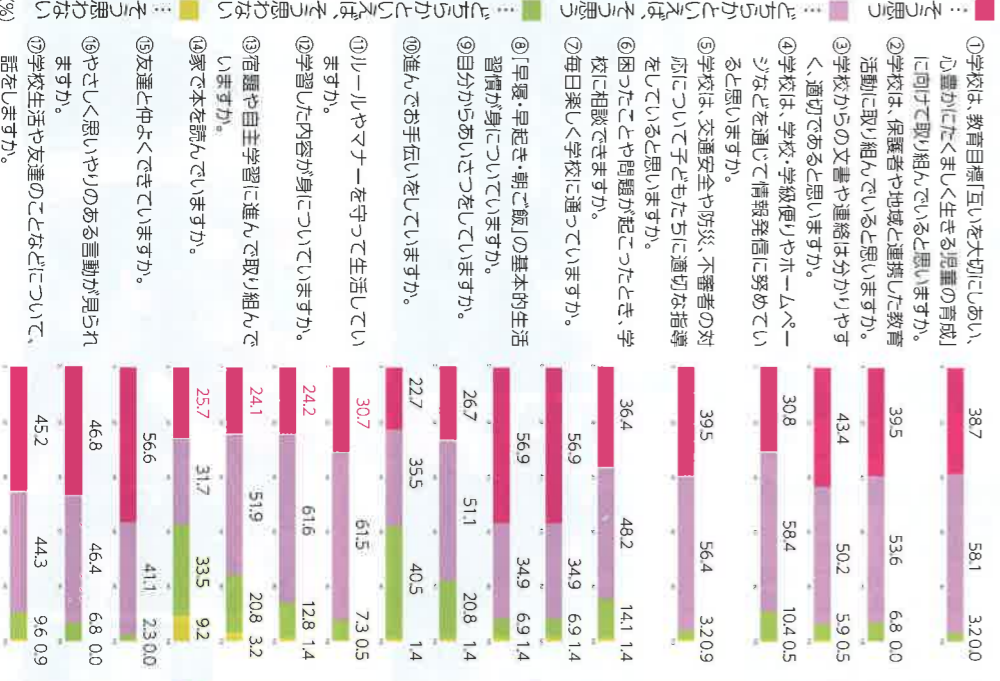
### 表1 児童アンケート

回答率 98%



### 表2 保護者アンケート

回答率 93%



### 表3 地域・学校運営協議会アンケート (13人)

